

## 2. 胃がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん  
※別紙5に入力した内容が反映されています。  
※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制  
○:あり ×:なし

○

	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数  主な診療科名(5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	治療の実施状況(○:実施可 / ×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ		
				手術		内視鏡的治療		放射線療法 化学療法	光線力学療法 体外照射	掲載されている内容				
				開腹手術	腹腔鏡下手術	EMR	ESD			治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1	外科・内視鏡外科			状況 ○	○	○	○	○	×	ア http://				
				実績 あり	あり	あり	あり	あり	なし	イ http://				
2	内科			状況 ×	×	○	○	×	×	ア http://				
				実績 なし	なし	あり	あり	なし	なし	イ http://				
3				状況 ○	○	○	○	○	○	ア http://				
				実績 なし	なし	あり	あり	なし	なし	イ http://				
4				状況 ○	○	○	○	○	○	ア http://				
				実績 なし	なし	あり	あり	なし	なし	イ http://				
5				状況 ○	○	○	○	○	○	ア http://				
				実績 なし	なし	あり	あり	なし	なし	イ http://				

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 胃がん
	胃がんの術後、胃小弯部がん、胃進行がん、胃体部がん、胃大弯部がん、胃底部がん、進行性幽門がん、早期胃がん、早期胃底部がん、早期幽門前庭部がん、噴門部がん、幽門部がん、幽門前庭部がん